

平成24年度重点テーマ連続シンポジウム

リアルな地域のあり方を住まいとの関係で描く(2) 生きがいをつくる高齢期の住まいと地域との関係

2012年 **11月30日**(金) 13:30~17:00
建築会館ホール(港区芝5-26-20)
一般1000円 学生500円

参加費はすべて東日本大震災義援金として被災地にお送りします。

趣旨説明

松村秀一(東京大学大学院 教授)

講演(講演順)

園田真理子(明治大学 教授)

超高齢化社会の地域のイメージ

—老若男女のみんなを支える地域—

小泉秀樹(東京大学大学院 准教授)

地域のちからと高齢者くらしの復興

—被災地での活動を通じて—

福田由美子(広島工業大学 教授)

中山間地域における持続的居住支援の仕組み

—小学校存続活動を契機として—

丹羽國子(一般財団法人まちの縁側クニハウス 代表理事)

世代間交流の地域活動—人生は三世代の縮図—

パネルディスカッション

高齢期の住まいを支える地域の力

講演のタイトルは変更されることもありますので、予めご了承ください。

主催 一般財団法人 住総研

Housing Research Foundation JUSOKEN 住総研